

学校だより

学校だより 10月号
令和6年10月1日
発行者 外日角小学校
TEL 283-0040

いよいよ秋本番！！

校長 板井 雅春

能登半島地震から約8ヶ月が経とうとして少しずつ復興が進み始めてきた矢先、大雨が襲い1月に引き続き甚大な被害が出ました。大雨、洪水により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表します。また、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、復興に向けて尽力されている方々に感謝の意を表します。

10月といえば「神無月(かんなづき/かみなしづき)」と呼ばれています。神無月は一般的に出雲大社に各地の神様が出向くので神様が不在の月と言われていますが、これもひとつの解釈だそうです。特に有力な説と言われているのが神無月の「無」は無いと言うのではなく「の」という意味で考えます。由来は諸説ありますが、「神の月」つまりは神様を祭る月だから神無月と呼ぶ説があります。6月の水無月も水が無いのではなく「水の月」という意味があるそうです。逆に神様が集う出雲大社がある島根県では10月は神在月(かみありづき)と呼ばれています。ここから「無」が無い、神様がないということになったのでは？と考えられているそうですが、根拠はないそうです。私自身も神様がないということで、神無月と言われていると思っていたので、複数の説があるのも意外でした。やはり、何事も調べることが大切なのだと感じました。



0905_01 - 04281002

さて、9月の始めはまだ残暑が厳しく、熱中症予防のため休み時間にグラウンドで遊べない日もありました。この暑さがいつまで続くのだろうと心配していましたが、9月末より秋の空気が心地よい時期となってきました。いよいよ秋本番です。この季節は物事に集中して取り組むことに適した時期でスポーツの秋、芸術の秋、読書の秋などで様々な取組があります。そして、10月12日(土)には運動会を実施します。本番に向けて9月末より本格的な練習が始まっています。今年のスローガンは「思い出・団結・あきらめない」です。赤・白各色が団結して、最後まであきらめずに頑張り、よい思い出を作ってほしいと思います。子供たちのベストパフォーマンスを期待しています。保護者の皆様におかれましては熱い声援をよろしく申し上げます。



9月26日には、来年度入学を予定している87名の園児の就学時健診がありました。来年度の入学に期待を膨らませ満面の笑顔の子、不安が大きく緊張顔の子など見られました。入学式には、みんな笑顔で登校してほしいと思います。来年度は、全校502名の児童数となる予定です。

10月も本校の教育活動におきまして、保護者の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。